



紅まどんな~

◆昔ながらの銘菓「かきくらべ」、看板商品「瀬戸内レモンケーキ」、人気のバウムクーヘン他、常時30種以上が 並ぶ。予約で紅まどんなのケーキも可(季節限定)



▲皮もまるごと食べられる紅まどんなの大きなスライス、 「紅まどんなタルト」。右後方は「紅まどんなゼリー」

有限会社永久堂

住 新居浜市又野1丁目4番32号 所 Τ Ε L 0897-45-0800 0120-47-0063

<u>}</u>

の認知度も全国へと広

が

人気とともに

「紅まどんなタ

創 1926年(昭和元年) 代表者 代表取締役 永易 眞文 @EIKYUDO

▲永久堂はJR多喜浜駅からすぐ。全国を飛びまわる 販売企画課長の曽我部さんと

楽しめます。 の入選をしています。 Ď, みやげコンクー 紅 瀬戸 の 夏場に喜ばれるチュ まどんなを使 ひと味違ったおいしさ ,内7県が 紅まどんなゼリ 集う ル つ た で 商 瀬 は 品 堂 タ

「紅まどんな」は JA全農の登録商標です!

愛媛生まれのオリジナル品種・紅まどんなは、 ゼリーのようになめらかな果肉、たっぷり果汁、 大玉で紅の濃い美しい外観から、贈答用に需要 が高まっています。

トにしています。 愛媛の柑橘・紅まどんなに着目 します が、 商品化

法で。 されます。 な香りが立ちのぼる新し んなと一 入れ後の手際のよさ、 社工場で行うことにします。 丁寧なスライス、 を外注すると単価が跳ね上がります。 感を持ち味に。 F 生地は果汁を練り込み、 ルは高そうです。 緒にほおばると、 シロ ップ漬けは色落ちしない独自開発 冷凍、 5年ほど前 待ったなしのスピー 高級柑橘なのでスライスなど シロ ٧١ サク タ 生果は短期流通なの ル ップ漬け等、 ッ 風味の豊かさとし -が完成。 Š わっと甘く爽 ピ 外皮を傷め -ド感が グクの 全工 紅まどんな 紅 まど 0 要 製 求

店です。 元の柑橘を使った洋菓子づくり」を一貫したコ 永久堂は新居浜市で1 創業当時 から 地 00年近く続いて 元に根ざし、 地元に愛され、 いる洋菓子

JA全農えひめ情報



2020年4-5月号

CONTENTS

全農グループの経営理念

私たち全農グループは、 生産者と消費者を安心で結ぶ 懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- ○営農と生活を支援し、元気な産地 づくりに取り組みます。
- ○安全で新鮮な国産農畜産物を消費者 にお届けします。
- ○地球の環境保全に積極的に取り組み ます。

今月の表紙



「おーい、起きろー、春がきたぞー」互いに 声をかけあってムクムクと土の上に顔をみせる 竹の子どもたち。

耳を澄ませば、パキッ、ニョキッ。たけのこが 土を割って出てくる音が聞こえてきそうな静寂 の竹林に、音をさえぎる花が舞い、鳥はさえず ります。陽光のもと、まるまる太った立派なた けのこが今年も出そろいました。

●表紙:たけのこ

はら ふみ (イラストレーター)

※『あぐり~ど』は、「愛媛農業 (Agriculture)」を「リード (Lead) する」という意味と「心を一つにする (Agreed)」という意味 を込めています。 農の風景Vol.215

美味絶賛~「紅まどんな」~④ 侑永久堂

2 〈特集〉

JA全農・愛媛県本部 「令和2年度事業計画」

- 8 │ 機構改革と人事異動
- 9 | 県本部長 就任あいさつ
- 10 全農愛媛県本部 2020年度(令和2年度)機構図&ライン 管理職等配置
- 1 THE・ねっとわーく
- 13 トピックス
- ふるさと ESSAY VOL.283 **私の土台を作ってくれた 故郷と家族** 山瀬 理恵子さん
- 16 TOPIC NEWS
- 20 READERS通信 NOW NOW COOKING 〈今月の素材〉 **末ねぎ**

JA全農えひめ

ホームページ http://www.eh.zennoh.or.jp



- ■お取り寄せ・JA全農えひめ直販ショップ https://www.ja-town.com/shop/c/c7201/ ※愛媛の旬の農産物と加工品をお届けします!
- ■JA全農えひめ「えひめの食」企画 http://www.eh.zennoh.or.jp/ehimenosyoku/ ※「えひめの食」では、旬の農産物情報を発信しています。
- ◆㈱えひめ飲料 http://www.ehime-inryo.co.jp
- ◆JAえひめアイパックス㈱ http://www.iyokkora.jp/
- ◆JAえひめフレッシュフーズ㈱ http://fresh-ranran.jp/
- ◆㈱ひめライス http://www.himerice.jp/
- ◆JAえひめエネルギー㈱ http://www.ja-ehimeene.co.jp
- ◆JAえひめ物流㈱ http://www.jat-ehime.co.jp/

全力結集で挑戦し、 未来を創る~

④急変する海外動向に対応

た新たな海外戦略の構築

⑤会員還元の最大化

③元気な地域社会づくりへの

の所得増大」 生産の 地域の活性

ループをあげて実践しま す!

②マーケットニーズをふまえ

的・段階的な拡大

た販売戦略の構築

①作物別・品目別戦略策定に

よる農業総産出額の計画

本会のめざす方向

【5年後、

10年後を見据えた

JA全農

基本方向

1

(1)JA全農は、「すべては組合員 みを加速するとともに、「5年 ざす方向(以下、「めざす方向 のために」という基本姿勢のも のために、そして消費者、 情勢認識 引き続き自己改革の取り組 10年後を見据えた本会のめ 国民

令和2年度計画

ます。 点事業施策に取り組むことと 立」、「元気な地域社会づくりへ Aへの支援強化」の5つの最重 の支援」、「海外戦略の構築」、「J 今次3か年 (元~3年度)では し、これらを着実にすすめてい プブランドとしての地位の確 「生産基盤の確立」、「食のト この「めざす方向」に向けて、

②農業就業人口の急速な減少が続 対策が急務である一方、大規模 業への取り組みや労働力支援な 経営体への農地集積の進展によ ど、深刻化する労働力不足への いていることから、スマート農

という)」を定めました。

(3)また、少数・共働き世帯の増加 なっています。 り、農畜産物の物流合理化に向 応も求められています。加えて、 り、多様な生産者ニーズへの対 けた取り組みが喫緊の課題と ドライバー不足が顕在化してお 労働環境の悪化や高齢化による

か、eコマース市場の急速な伸 が必要となっています。 れるインバウンド需要への対応 により今後一層の拡大が見込ま 長や、訪日外国人旅行者の増加 への対応が求められているほ 拡大により、加工・業務用需要 を背景とした中食・外食市場の

(4) さらに、大雨・台風などにより、 ています。 EPAに続き、日米貿易協定が 速な対応が求められているこ 農畜産物や農業用施設の被害が 国内農業は様々な課題に直面し 2年1月に発効したことなど、 と、また、TPP11、 相次ぎ、復旧・復興に向けた迅 日 E U

2. 令和2年度事業計画の基本的 な考え方

(1)自己改革の取り組みの加速化およ び最重点事業施策の着実な実践

産地の拡充に取り組むととも

の総力を結集して、この実現に取 化・拡充し、本会グループ役職員 取り組みを加速するとともに、 下のとおり最重点事業施策を深 の共同購入の拡大など自己改革の て、米・青果物の直接販売や資材 今次3か年計画の2年目とし

り組みます。

ア、「生産基盤の確立」では、 取り組みます。 労働力支援、 など農畜産物の物流合理化に 入・普及、契約栽培の拡大、 および広域集出荷施設の設置 革新的技術の導

イ.「食のトップブランドとして 組みます。 リューチェーンの構築に取り の地位の確立」では、全農グ 発や、生産から消費までのバ ループMD部会による商品開

域のライフライン対策や農泊 支援」では、農村・中山間地 点の新規設置、 における販売力強化、 輸出拡大に向けた既存輸出国 事業の拡大をすすめます。 への対応、 「元気な地域社会づくりへの 「海外戦略の構築」では、 ホームエネルギー および輸出用 営業拠

③JAの組織改革への対応

に、 をはかります。 らの原料・資材の調達力強化 購買部門における海外か

②全農グループ全体としての取り 運営等の支援に取り組みます。 家対応力強化、産地づくり、物 JAの経営分析等をふまえ、農 合理化、 「JAへの支援強化」で 拠点型事業の一体 は

ます。 る会員への還元の仕組みを検討 組むとともに、グループ経営によ 率的な事業運営・経営管理に取り 経営資源の有効活用をすすめ、効 会社再編、 に向けたグループ内の事業連携や 本会グループの事業競争力強化 管理業務の合理化など

⑷災害・家畜疾病被害からの復旧

域の実態やJAのニーズに応じ

必要な対応をすすめます。

検討が全国的に広がるなか、

地

JAの広域合併や県域JA組成

表 1 JA全農 令和 2 年度取扱計画 (単位: 億円)					
事業	2年度計画	30年度 実績	実績比	(参考) 3か年計画 2年度	
米穀農産事業	7,446	6,932	107%	7,460	
園 芸 事 業	12,720	11,288	113%	12,900	
営農・生産資材事業	8,289	8,054	103%	8,140	
畜 産 事 業	10,792	10,462	103%	10,940	
生活関連事業	9,152	9,190	100%	9,060	
合 計	48,400	45,925	105%	48,500	

防止対策と営農再開支援につい 重要家畜疾病 に対する復旧・復興支援、 産に甚大な被害が発生した被災地 地震や台風などにより、 (CSF等) の発生 農業生 および

> ⑸持続可能な開発目標(SDGs 丸となって取り組みます。 への取り組み JA・県連・本会グループが

の達成に向けた取り組みをすすめ とづき、 れるJAグループの取組方針にも SDGsについて、 本会の事業を通じて、 今後設定さ そ

なります。 り、全体としては、 材など購買事業が上回ることによ 販売事業が下回るものの、 なお、3か年計画との比較では、

2. 収支計画

円とします。 どを織り込み、 ます。また、 は30年度実績を上回る水準となり に抑制することにより、 と、事業管理費を30年度実績並み 高の増加による事業総利益の増加 平成30年度実績と比較し、 受取配当金の減少な 当期剰余金は51億 事業利益

事業総利益は3か年計画を下回り る低価格品の取扱拡大などにより 販売事業における取扱高の減少と 接販売の拡大、 なお、3か年計画との比較では、 購買事業におけ

経営計画

取扱計画

ることもあり、

事業利益、

当期剰

余金とも3か年計画を下回ります。

増加により、事業管理費が増加す めの業務費やシステム経費などの ます。また、

現場対応力強化

のた

します。 扱高は4兆8、 組みによる増加などを見込み、 ニーズをふまえた生産振興の取り 拡大や、園芸事業における実需者 農産事業における米の取扱数量の 平成30年度実績と比較し、 、400億円を計画 取

ほぼ同水準と 生産資

> (1)自己資本計画 3 財務計画

立金、 円を計画します。 画します。また、 少12億円、および利益準備金10億 農薬開発積立金の取崩しによる減 準備金・積立金は、 任意積立金30億円の増加を計 情報システム開発積立金、 繰越剰余金23億 事業開発積

化などを計画し、 要な施設の取得、 生産基盤強化、 268億円とし 物流合理化に必 システム基盤強

(2)施設等取得·処分計画

(3)外部出資計

を計画し、15億円とします。 大に向けた関連会社への増資など 畜産事業における生産基盤 の拡

300名程度とします。 き、令和3年3月末の職員数は8 今次3か年の要員計画にもとづ

令和2年度事業計画

最重点施策

業計画の着実な実践を図ります。業計画の着実な実践を図ります。 愛媛県本部では、第37回JA愛媛県大会で決議された愛媛農業のの貢献を基本目標とした「創造的自己改革の実践」に対し、重点事業施策を基本に、JAの総合事業を支援し、「農家手取り最大化プロッエクト」をさらに推し進め、事の受機県本部では、第37回JA愛媛県本部では、第37回JA愛媛県本部では、第37回JA愛媛県本部では、第37回JA愛媛県本部では、第37回JA愛媛県本部では、第37回JA愛媛県本部では、第37回JA愛媛県本部では、第37回JA愛

耕種事業

(営農食糧部・園芸部・生産資材部)

JAグループ愛媛の創造的自己改革の取り組みとして「農業者の改革の取り組みとして「農業者の 実現に向け、農業生産の拡大」の 実現に向け、農業生産基盤の確立 実現に向け、農業生産基盤の確立 と販売品取扱高拡大を共通目標に 機化による「農家手取り最大化プロジェクト」の進展を図ります。 重点事項として「マーケットイン 重点事項として「マーケットイン

> 振興に貢献していきます。 振興に貢献していきます。 振興に貢献していきます。 をなった総合力発揮と地域農業の となった総合力発揮と地域農業 に取り となった総合力発揮と地域農業 に取り となった総合力発揮と地域農業 を目指し となった総合力発揮と地域農業 を となった総合力発揮と地域農業 を となった総合力発揮と地域農業 を となった総合力発揮と地域農業 を となった総合力発揮と地域農業

畜産事業

審産生産基盤の強化を図るた 高産生産基盤の強化を図るた の家族経営への畜舎賃貸事業を 会の家族経営への畜舎賃貸事業を がるとともに、生産性向上対策や がるとともに、生産性向上対策や がるとともに、生産性向上対策や がるとともに、生産性向上対策や がるとともに、生産性の上対策や がるとともに、生産性の上対策や

じ地産地消に取り組みます。
が販売推進や食育・情宣活動を通手スーパー・量販店とのマッチンと品質向上に努めるとともに、大

生活事業

「地域のくらし支援」を主とし

に取り組み、豊かで暮らしやすい 農畜産物の消費拡大・販売力強化 を図り、地産地消の取り組み・ネッ を図り、地産地消の取り組み・ネッ トシステムやカタログギフトを活 用した宅配事業や直販事業の基盤 併せて、既存事業やエネルギー がで環境にやさしい生活と、高齢 で環境にやさしい生活と、高齢 を健康へ貢献します。

グループ会社

地域社会の実現に貢献します。

業の振興支援に取り組みます。 者・JA・消費者の期待に応える おう、生産・加工・販売・購買・ 物流の各分野においてグループで の事業機能の向上を目指します。 また、愛媛県本部グループ会社 また、愛媛県本部グループ会社

事業別実施具体策

(1)営農食糧部

- ①「農業者の所得増大」「農業生 産の拡大」に向けて、「農家手産の拡大」に向けて、「農家手 なる強化を図ります。またJA てAC(担い手に出向く担当者)の出向く活動強化支援を行うと ともに県域TACによる担い手 ともに県域TACによる担い手 ともに県域TACによる担い手 ます。
- ④関係機関と連携し県産農畜産物の付加価値増大・消費拡大に取の付加価値増大・消費拡大に取の付加価値増大・消費拡大に取
- ⑤米穀においては、県内需要に応

別作付けを進めます。 ます。 質低下を最小限に抑えるため、 積・必要数量を確保するととも 徹底を図り、 TAC・指導員・関連部署と連 年の異常気象による収量減や品 に需要動向を把握した中で品種 基本的栽培技術の普及・ 収量確保につなげ また、 近

⑦県育成品種「ひめの凜」について ⑥㈱ひめライスと連携し生産者・ 拡大し、集荷拡大を目指します。 実需者とのつながりを強固なも 県民に愛されるブランド米として ともに、JAグループによる一元 酒米の事前契約・複数年契約の のとするため、 の定着を目指します。 集荷・一元販売体制の構築を図り、 点を整理し、技術向上を目指すと 用の業務用多収性品種について 需要が高まっている中食・外食 拡大に取り組みます。特に年々 元年産の結果を踏まえて問題 「あきだわら」を中心に作付 主食用米および

⑧はだか麦については、優良品 を進めるとともに、 はじめとした基本管理の徹底を ハルヒメボシ」への品種転換 排水対策を

> 目指します。 発による販売チャネルの拡大を 者への安定供給を図ります。 図ることにより豊凶の差をなく 生産者の手取り向上と実需 はだか麦の新たな加工品開 ま

(2) 園芸部

①西日本豪雨被災地の産地復興に 対応を図ります。 向け、JA・行政と連携し支援

組みます。

②自然災害や異常気象に左右されな 高品質果実生産支援事業等の活用 率の向上に取り組みます。 による温州みかんの品質及び正品 い生産量の安定維持を図るため、

3 園地、 改善を図り、 の品質、 診断結果に基づいた土壌環境の 定したモデル園地 材の普及・定着に取り組みます。 着果調整資材、浮皮防止対策資 を図るとともに、マルチ被覆 用率向上による土壌環境の改善 灰資材及び腐食有機物資材の施 また、生産基盤強化に向け設 土壌診断の定点分析を継続 土壌診断結果に基づいた石 正品率の向上に取り組 中晩柑3園地) モデル園地として (温州みかん の土壌

③市場流通を基本とした卸売会社 進による買取販売を強化 みます。 出事業の拡大や有利販売に取り 路拡大及び県行政と連携した輸 取り組みます。 者を明確にした予約相対取引に トナー市場10社と連携し、 とのパートナー化を図り、 また企画販売推

販

④愛媛県産果実の消費拡大・購入 Rに取り組みます。 信により消費者への効果的なP ジロード」による果実の情報発 かん大使等を登用した「オレン の店頭試食宣伝販売の充実、 促進を図るため、 企画型販促等

(5) ます。 用を推進するとともに、 および栽培技術向上対策を図り ケットインに対応した生産振興 越えた既存集出荷施設の広域利 「愛媛チーム」としてJA域を マー

⑥産地生産基盤の強化を図るべ ⑦消費拡大および愛媛野菜のファ 数量の維持・拡大を目指します。 ンづくりに向け、 戸当たり面積の拡大による取扱 機械化・省力化体系による 対面型消費官

> 取り組みます。 者への効果的な産地アピールに 企画と連携した情報発信、 伝活動の強化と「えひめの食」

⑧実需者ニーズに応じた各取引先 販売の拡大を図ります。 対して、各流通業者との更なる の拡充及び、県内外量販店等に 連携強化を図り、県内産青果物 へのギフト企画、 既存取引先への販 カタログ販売

⑨野菜類の業務需要に対応した加 引先の開発など販売力強化に取 売強化と新規商品提案、 工仕向け等、 り組みます。

(3) 畜産部

①肉豚170、 2、590頭の集荷頭数を達成 取り組みます。 所と連携した生産基盤づくりに するために、 を遵守し、各JA・県行政・本 染病予防法に基づいた防疫指針 上対策を図るとともに、 農場の技術成績向 0 0 0 頭、 家畜伝 肉

②伊予牛「絹の味」生産者や れ 愛・ 営向上を図るため、 議会の活動を中心として、 媛ポーク」 認定農場の経 各生産者協 生産

催に取り組みます。 進を行うとともに、野村臨時家 音市場や枝肉共励会等の定期開 での加入促

③畜産生産基盤の再構築のため、養豚事業では後継者育成と併せて畜産クラスター事業や畜舎賃貸事業を活用した生産基盤の整備を進め、肉牛事業については肉用牛センターを核とした和牛繁殖事業の強化やICT技術の

④相場に左右されにくいマッチング販売やオレイン酸測定による付加価値販売を推進するとともに、効率的な消費宣伝活動を展に、効率的な消費宣伝活動を展開し、伊予牛「絹の味」、「ふれ愛・媛ポーク」の系統ブランドカ向上・販売強化に取り組みます。

海外輸出継続に向け、県行政や⑥愛媛県産和牛・愛媛県産豚肉の

討を行い実施していきます。
の食肉センターを核とした生産・集の食肉センターを核とした生産・集

(4)生産資材部

②農薬事業においては、JA・関係機関と連携した実用化試験の係機関と連携した実用化試験の事質を活用したJAとの効率的要領を活用したJAとの効率的要領を活用したJAとの効率的要領を活用したJAとの効率的な事業体制の確立、担い手直送組みます。また、無人航空機(へ組みます。また、無人航空機(へ組みます。また、無人航空機(へ組みます。また、無人航空機(へ利の)。

充に取り組みます。作業受託による労働力支援の拡

③物流・店舗関係においては、中 四国農薬広域物流の配送体制と引 き取り拠点の再編に向け、モデ ルJAにおける実証に取り組み 購買事業にかかるコストの低減 時間事業にかかるコストの低減 を目指した県域アクションプラ ンを作成します。また、WEB 受発注システムの運用拡大を進 め効率的な県域受発注体制の確 立を目指します。

④園芸資材事業においては、省力代システムなど新技術の提案を代システムなど新技術の提案をで生産資材・被覆資材・施設園芸の振興に取り組芸資材の推進活動を強化し取り扱い拡大と資材コストの低減に取り組みます。

⑥段ボール事業においては、「全度「JA・県域農機事業一体運度「JA・県域農機事業一体運度「JA・県域農機事業一体運度、第2弾共同購入トラクターた、第2弾共同購入トラクターた、第2弾共同購入トラクター (28~35馬力)の普及により農機事業においては、令和3年

積極的に取り組みます。 積極的に取り組みます。 農唯一の直営工場」としての優 とせて に、品質管理体制の強化による にわたり多様化する包装ニーズ にわたり多様化する包装ニーズ にわたり多様化する包装ニーズ にわたり多様化する包装ニーズ にわたり多様化する包装ニーズ を形態に対応し、省力化・低コ を形態に対応し、省力化・低コ としての優

(5) 生活部

①地域のくらしへ貢献するため、①地域のくらしへ貢献するため、ラン」の整備と展開による地域・事業の活性化をすすめ、ライフ事業の活性化をすすめ、ライフ事業の活性化をするが、ライフの整備と展開による地域・

②県内産農畜産物消費拡大運動に②県内産農畜産物消費拡大運動に

改善を支援します。

①コンプライアンス意識の定

令和2年度取扱高(総供給販売高)計画

1年度

計画

35

434

193

126

144

931

2年度

計画

33

436

181

130

139

919

リスク未然防止やリスク事案発

|時の対応等に継続して取り組

畜産物の安全・安心を消費者に 届けします。

④葬祭協議会活動を通じ、 ③在宅型事業による買物支援とし 業の運営改善・施行レベル向上 化に努めます。 たeコマース事業の取り組み強 活用により、 連用品の取り扱い拡大と葬祭事 てネット販売・通販チャネルの 事業領域を拡大し 葬祭関

に取り組み、 強化を図ります。 JA葬祭事業の体

(単位:億円)

(参考) 3か年計画

2年度

37

437

194

126

151

945

⑤拠点型事業・県内産農畜産物 売拠点として、 者の利便性向上に努めます。 よる地産地消ならびに地域消費 ニとの一体型店舗運営に取り組 新たな事業モデルの構築に 直売所とコンビ 販

前年度

計画比

94%

101%

94%

103%

97%

99%

ます。 また、 農自己改革の着実な実践に向け 管理を強化し、 に向けた指導・支援に取り組み た管理・支援に取り組みます。 に取り組みます。 収支管理·投資管理 グ ループ会社の健全経営 事業計画の達 あわせて、 • 要 全 員

動を展開します。 の消費拡大に向けた情報提供活 く消費者に対する県産農畜産物 ループ事業への理解向上と、広

③農林中金・信連等と連携しJA

経済事業の事業・収支分析にも

(出注・五戸田) **今知り左座士 L 吉弘志**

表3 グループ芸在 予和2年度元上局計画 (単位・日万円)			
会 社 名	2年度計画	1 年度計画	(参考) 3か年計画 2年度
㈱えひめ飲料	23,986	21,297	21,976
JAえひめアイパックス㈱	4,017	4,133	4,183
JAえひめフレッシュフーズ㈱	3,452	3,210	3,257
㈱ ひ め ラ イ ス	4,755	4,792	4,853
JAえひめエネルギー㈱	2,884	3,129	3,015
㈱えひめフーズ	590	660	676
JAえひめ物流㈱	6,508	6,507	6,502
合 計	46,192	43,728	44,462

支援強化に努めます。 とづく改善提案を行いJ A の

経営計画

④各事業部門における事業施 を実現するため、 画 育成と要員の適正配置を図 [提案力の向上に向けた人材 営業力・企 ŋ 策

⑤JA・組合員に対する県本部グ

1 取扱計画

農業生産基盤の弱体化

持続可能な農業の実現に向け、 給販売高) 継続的展開を図り、 家手取り最大化プロジェクト」の は919億円とします。 取扱高(総供 こが進む・ 農 屯

2. 収支計画

利益は282百万円とします。 削減等により、 和元年度計画から230百万円減 収益の減少により事業総利益は令 供給販売高) 少しますが、事業管理費の精査 厳しい事業環境の中、取扱高 の減少等による事業 令和2年度の当期

3 投資計画

支援対策や事業所の施設老朽化対 ステム開発を計画します。 畜産事業生産基盤維持に向けた 消費電力削減のための設備投 システム更新のための情報

要員計画

2年度期首で202名とします。 制を図ることとし、会内要員は令和 事業環境に対応した適正な要員体

②事業部との事業検討会等を通じ

表2

事業

営

遠

畜

生

的な体制の確立に取り組みます。

管理態勢について、

関係部署と

愛媛県本部

農食

芸

産

関 連

生 産 資

活

合

検討・

協議を深め、

より効率

プライアンス推進およびリスク

みます。

あわせて、

今後のコン

年度

業

業

業

業

業

糧 事

事

事

材 事

事

計

機構改革と人事異動

JA全農えひめは、4月1日付で令和2年度の機構改革と定期異動を実施しました。

機構変更では、全農のお肉屋さんをファミリーマート・全農ふれっしゅ広場に統合し廃止しました。また、施設農住事業を本所施設農住部西日本広域施設農住事業所に移管し、愛媛施設農住事務所を新設しました。これに伴い、県本部機構(施設農住課および一級建築士事務所)を廃止します。

この結果、令和2年度は、6部15課13事業所となります(令和2年度機構図はP.10に掲載)。

人事異動は、令和 2 年度期首職員数215人中、異動者総数は84名です(課長・審査役以上の異動は以下のとおり)。

人事異動(令和2年4月1日付)※課長・審査役以上

氏	名	新任部署	旧任部署
関岡	光昭	(参事)県本部長	(審議)副本部長 営農食糧・園芸・生産資材担当
武田	孝二	(審議)副本部長 管理・畜産・生活担当	(監)園芸部長
塩﨑	洋章	(審議)副本部長 営農食糧・園芸・生産資材担当	(監)生産資材部長
堀岡	茂	(監)営農食糧部長	(監)園芸部 広域事業基盤整備 専任部長 愛媛さといも広域選果場所長 事務取扱
室賀	敬二	(監)園芸部長	(監)生活部長
川﨑	広範	(監)生産資材部長	(監)営農食糧部長
得能	祐治	(監)生活部長	(審)生活資材課長 ファミリーマート・全農ふれっしゅ広場 店長 事務取扱
重松	秀樹	(審)生産資材部 次長 段ボール工場長 段ボール工場販売課長 事務取扱	(審)段ボール工場販売課長
長尾	充博	(審)総務課長	(審)肥料農薬課長 JA中予物流センター所長 事務取扱
渡邉	幸博	(審)営農支援課長 担い手サポートセンター長 事務取扱	(副審) 営農支援課 (課長事故代行者) 担い手サポートセンター 兼務
山下	太司	営農支援課 担い手対策 専任課長 担い手サポートセンター 兼務	愛媛県(受入出向)
田中	基司	(審) 肥料農薬課長 JA中予物流センター所長 事務取扱	(審)営農支援課長 担い手サポートセンター長 事務取扱
今井	哲也	(審)生活資材課長	(副審)生活資材課(課長事故代行者)
八木	英士	(審)本所 施設農住部 西日本広域施設農住事業所 愛媛施設農住事務所長	(審)施設農住課長
越智	和弘	(審)JAえひめフレッシュフーズ株式会社 出向	(審)総務課長
矢野	貴之	(審)JAえひめエネルギー株式会社 出向	(審) 生産資材部 次長 段ボール工場長

【表の見方】職能資格呼称等は略称表記しています。

(参事)=参事役、(審議)=審議役、(監)=監理役、(審)=審査役、(副審)=副審査役



競争力を強化し、組合員・JAの 負託に応える県域機能の発揮を!

県本部長 関岡 光昭

収支改善が強く求められています。 新しい年度「令和」は激動のスタートとなりました。地球温暖化に 新しい年度「令和」は激動のスタートとなりました。地球温暖化に が支改善が強く求められています。 が関本のみならず世界経 型コロナウイルスによる「世界的な大流行」が日本のみならず世界経 型コロナウイルスによる「世界的な大流行」が日本のみならず世界経 では、信用事業を中心とした事業環境変化を受け、営農経済事業の 収支改善が強く求められています。

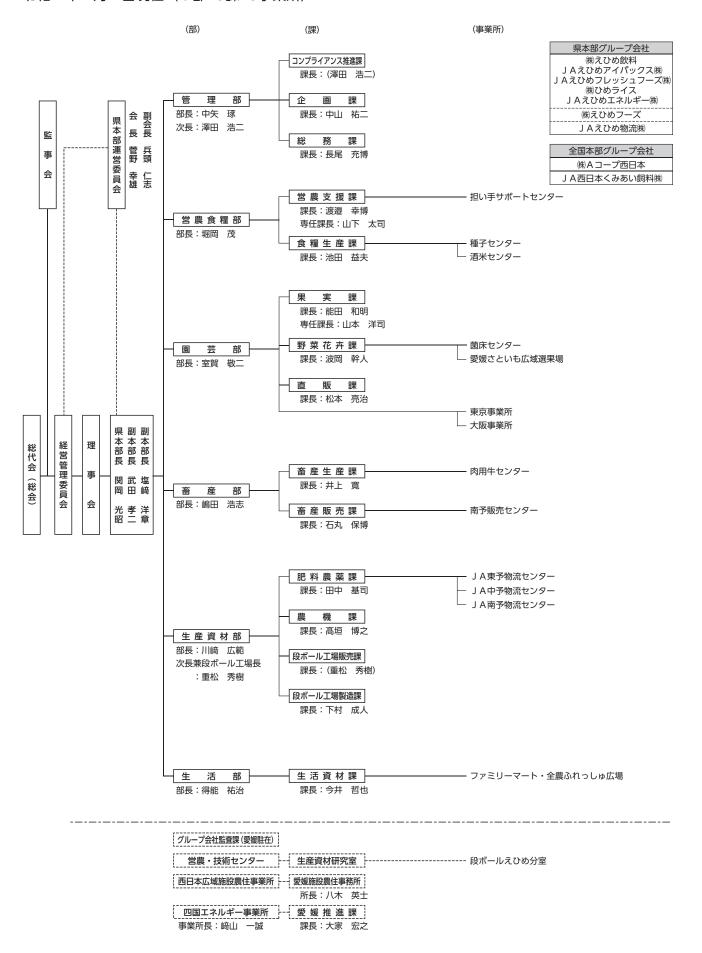
環境変化のスピードに追い付けない状況です。 にビジネスモデルの構築や、「オール14」「果樹統一配合肥料」等肥料の銘柄集約による低コスト供給体制の整備、関連会社と連携した物流の銘柄集約による低コスト供給体制の整備、関連会社と連携した物流の路板集約による低コスト供給体制の整備、関連会社と連携した物流の路板集約による低コスト供給体制の整備、関連会社と連携した物流の路板集約による生産から販売まで一体化した「愛媛さといも広域選果場」設置による生産から販売まで一体化した「愛媛さといも広域選果場」設置による生産から販売まで一体化した「愛媛さといも広域選果場」設置による生産から販売まで一体化した。

そのような中、令和2年度は中期3か年計画の2年目を迎え、耕種

事業競争力の発揮にむけ努めて参りますので、皆様のご理解・ご協力 関連会社とともに様々な観点から検討を深め、 をよろしくお願い申し上げます。 応える県域機能の在り方や営農・経済事業の連携・広域化等、 向性の検討が始まっています。全農としても、組合員・JAの負託に 内でもモデルJAにおいて実証し、 めに「事業の成長」と「効率化」の両面から課題を解決する対策を県 組みが全国的に始まっています。営農・経済事業の継続性を高めるた く暮らしの支援」の取り組みを一層深めていく必要があります。 事業では「農家手取り最大化プロジェクト」、畜産事業では系統ブラ ンドの生産基盤並びに販売強化、 本県では次期JA愛媛県大会に向けて、本県に適した組織整備の方 また、元年度から農林中金・信連・中央会とともにJA支援の取り 生活事業では「組合員ニーズに基づ 横展開をはかっていきます。 各事業の最適化による

全農愛媛県本部 2020年度(令和2年度) 機構図&ライン管理職等配置

令和2年4月1日現在(6部15課13事業所)





果実課

課は、

消費宣伝キャンペーンを実施しまし 今年も愛媛いよかん大使による 割を占める愛媛いよか んの本格販売にあた JA全農えひめ果実 全国生産量の9

> 表敬訪問しました。 大使4人が愛媛県の中村時広知事を の小越慎介県本部長と愛媛いよかん キ 1月28日には、 ヤンペ] ンのスタートにあた JA全農えひめ

伝キャンペーンにあたって、 愛媛いよかん大使4人は、消費宣 「生産

た。

を持ってキャンペーンに挑んでほし 代表する柑橘でファンも多い。自信 た中村知事は、 媛いよかんを贈呈しました。 ます」と決意表明。 上がっていただけるようPRしてき 者が大切に育ててきた美味しい愛媛 い」と激励しました。 いよかんを一人でも多くの方に召し 「いよかんは愛媛を 中村知事に愛 試食し

場 2日間の「第42回えひめみかん祭り」 関西圏の3都市を回り、市役所・市 日までのベ7日間、札幌・首都圏 で活動した後、1月30日から2月5 回が44回目。大使らは、 キャンペーンは毎年行っており今 への表敬訪問、 店舗でのPR販促 1月18日~

計画量 活動、 よかんをアピールしました。 よかん無料配布などの消費宣伝活動 なお、 さっぽろ雪まつり会場での 質・量とも日本一の愛媛

た。 とともに、2月上・中旬の出荷ピー 荷の徹底、 年比86%)。 モーション)レディによる店頭試食 クにあわせてSP(セールスプロ 1万6、339t 宣伝販売活動を積極的に実施しまし は、高品質果実の厳選出荷・計画出 (2月20日時点) 県内JAのいよかん出 独自の果実需給調整対策 JA全農えひめ果実課 (前年比91%·前 は 約 々



▲中村知事(中央)と愛媛いよかん大使



▲各地の市場や仲卸を訪れ、愛媛いよかんの拡販協力を訴えました



▲試食販売や無料配布を実施しました



かん



5 いよかんジュース・県 「えひめみかん 今年も4月1日か

媛の特煎茶・消費拡大運動 ループ愛媛農畜産物消費拡大推進本 県内各JA・JA愛媛中央会 産品愛用運動」 (J A グ لح 愛

部 •

います。

JA全農えひめ主催)」を実施して

用を進め、 とご協力をお願い を目標に取り組みますので、 なっています。 ため毎年取り組んでいるものです。 とともに、 の消費拡大により、 ジュースの愛用運動は8月末ま この運動は、 お茶は12月末までの期間限定と 県民の健康増進をめざす 良質で安全な県産品の愛 今年度は27万ケース 県内産主要農畜産物 いたします。 地域農業の振興 ご理解

商品特徴

えひめ100みかんいよかん混合

楽しめる果汁100%ジュースです。 を主体にブレンドした濃い果実感が 愛媛県産の温州みかんといよかん

J A グ ル] プ 媛

愛媛の味わい柑橘100

1 深 主体に愛媛の柑橘をブレ 0 みのある爽やかな味 愛媛産のポンカンとい %ジュースです。 わ ンドした ょ いく か の 果汁 6 を

変媛の清

料です。 酸味のバランスが絶妙な果汁3%飲 愛媛産の清見を使用した、 甘 みと

P O M 塩と夏みかん

す。 た水分・ 伯方の塩と国産夏みかんを使用 塩分補給、 暑さ対策飲料で

. М ポンスパークリング

飲料です。 が :味わえる大人向けの果汁30%炭酸 ″ポンジュースの新しい美味しさ″

一媛の特煎茶

後味の緑茶です。 愛媛産の茶葉を100%使用し 心地よい苦味とさっぱりとした

令和2年度「えひめみかん・いよかんジュース県産品 愛田運動・お苓消費拡大運動」 価格表

受用建制・の末月貝加入建制」 旧衣 (単位: 円)				
品名	規 格	参考組合員 価格(税込)		
えひめ100みかんいよかん混合	ケース (1ℓ×6本)	2,280		
愛媛の味わい柑橘100	ケース (1ℓ×6本)	2,520		
愛媛の清見	ケース (1ℓ×6本)	2,070		
POM 塩と夏みかん	ケース(490㎡×24本)	2,400		
POM ポンスパークリング	ケース (410㎡×24本)	2,400		
愛媛の特煎茶	ケース(500㎡×24本)	3,000		

間中でも品切れの際には販売を終了 つけています。詳しくは最寄りのJ 答需要に対応できるよう宅配も受け 品として大変好評であり、 しますので、 します。 量限定で取り扱っています。 Aにお問い合わせください。 毎年県産品として県内外 ず n での商品で 早めのご注文をお願 も 例年と同様に数 今年も贈 への贈答 運動期



えひめ100 みかんいよかん混合



愛媛の味わい 柑橘100



愛媛の清見



POM 塩と夏みかん



POM ポンスパークリング



愛媛の特煎茶

「JA全農えひめPresents 山瀬理恵子のアス飯®」が ラジオ局FM愛媛でスタート!

習を受講することもできます。 を使った料理体験や、栄養学の講

ス

で山

瀬さんが連載し

ていたタイ

コー

ナー名です。

連載開

京都新聞朝刊ジ

ュニアスポ

ツ

ア

ス飯

成

26

年

始 1

動

ユー

は下記の表をご確認く

Щ

.瀬さんと一緒に愛媛の旬の食材 さらに「出張アス飯」と題して、

JA全農えひめ presents



MCの山崎さん(左)と料理研究家の山瀬さん

JA全農えひめ Presents 山瀬理恵子のアス飯® 放送中!

【放送時間】毎週木曜日

 $12:05 \sim 12:15$

(「noonday pop」内)

【放送局】FM愛媛

クを繰り広げます。 素や「食」の大切さについてトー を基に健康を維持するための栄養 愛さんが毎週、「アス飯レシピ」 究家の山瀬理恵子さんとMC山 F ッ から10分間の放送です。 1 4 C山瀬功治選手の妻で カー元日本代表・現J2愛 しました。 月2日からFM愛媛 山瀬理恵子のアス飯®」 毎週木曜日12 料理 でス

ラジオコーナー

「JA全農えひめ

アス飯」とは



まし たラジオ番組です。ぜひお聞 深く知り、 食べてもらいたい家庭料理で える大人や子ども、どんな人にも ツをする人はもちろん、 瀬さんが考案した手軽に作 本壮記者が「あしたのアスリー |京都本社運動部のデスクだった岡 毎日何気なく食べている食 的な「アス飯」レシピは、ス た。 を略して「アス飯」と名付け よう」そんな気持ちのこも アスリートの夫を持 感謝の気持ちを持 健康を考 これる健 ポ 材 つ山

◆出張アス飯 スケジュール◆

時間:10:00受付 10:30~13:00 場所:松山東雲女子大学·短期大学

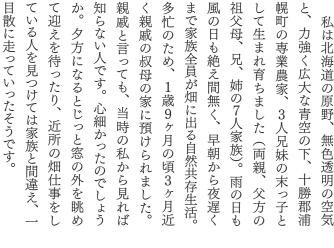
実施日	内 容	参加費	参加人数	実施日	内 容	参加費	参加人数
5/20 (水)	料理体験&栄養解説	2,500円/人	20名	9/16 (水)	試食&座学&アドバイス	2,000円/人	20名
6/17 (水)	料理体験&栄養解説	2,500円/人	20名	10/21 (水)	試食&座学&アドバイス	2,000円/人	20名
7/15 (水)	料理体験&栄養解説	2,500円/人	20名	11/18(水)	試食&座学&アドバイス	2,000円/人	20名
8/19 (水)	親子料理教室	2,500円/人	10組20名	12/25(金)	料理体験&栄養解説	2,500円/人	20名

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により「Jリーグ試合日程」が変更になったため、日時・場所・内容が変更または、中止する可能性 があります。詳しくはFM愛媛のホームページをご確認ください。

お申込み方法:FM愛媛ホームページ https://www.joeufm.co.jp/

私

Vol. $283\,$



所に入所。時計の見方が分からない私 ラクターの安全フレームに専用の椅子 れながらすやすや。2歳7ヶ月で保育 を取り付けて貰い、 秋の収穫時期には、 トラクターに揺ら 父の運転する

の土台を作ってくれた に母は、 に覚えたそうですが、パンツを履くのを ら畑へ向かいます。時計の見方は直ぐ をしていくように」と、言い聞かせてか わせて「自分で身支度をして、 ルが鳴ったらテレビを消して、 目覚まし時計で出発時間 戸締り 時計 『を合

せたことも。 忘れたまま保育所へ行き、 周囲を驚

が家に帰ってくる」。 1人で過ごすことの多かった幼少期。 雨が降ればいつもよりも早く、 家族

されます。 ようのない安堵感と高揚感で心が満た これが私の喜びと楽しみの1つで 今でも雨音を耳にすると、たとえ

予報」を見ることだと思っていました。 最高気温を事前に教えてくれる「天気 番大切なことは明日の天候、 イナス25度を観測することもある冬 物心がついた時、 生きていく上で1 最低気温、

■プロフィール■

1977年9月16日生まれ。北海道十勝郡浦幌町出身。アス飯®料理 研究家。専門分野は植物化学。

北海道女子大学・短期大学部初等教育学科体育コース卒業。元小学 校教諭。2003年、結婚。夫(」リーガー・山瀬功治、元日本代表) の故障(前十字靭帯断裂)を機にリハビリ食、コンディショニング 栄養食を学び、取得資格多数(食育インストラクター、アスリートフー ドマイスター、スポーツアロマトレーナー、ハーバルセラピスト、 のCM出演他、全国区のメディア露出多数。書籍「アス飯レシピ」(京 都新聞出版センター)出版。

夫の愛媛FC移籍に伴い、2019年3月より松山市在住。

愛媛では、愛媛新聞紙面及び同社オンライン(WEB)にて、スポー ツ栄養レシピ・コラムを連載。南海放送、愛媛CATVで、愛媛の食 材を使った「アス飯」のレギュラー料理番組を持つ。

4月より、FM愛媛にてトーク番組「JA全農えひめpresents山瀬理 恵子の『アス飯』」(毎週木曜、12:05~12:15 noonday pop内) 放送開始。番組とコラボした月1回の料理教室を開催。

※ちなみに「アス飯」とは、明日のアスリートの体づくりに欠かせ ない栄養を考えたレシピのこと。

http://yamasefamily.com/rieko-yamase



▲祖母の手を握る理恵子さん。 1歳の頃

は、 残る時期に種を蒔きます。芽吹 もの真剣な背中を見て感じとつ を見て、これから起こり得る変 を守ることは出来ないと、幾つ なければ大切な作物の「生命」 化を事前予測して行動を起こさ いた小さな生命を守り培うに 空を見上げ、風を感じ、雲

の厳しい寒さの中で、雪がまだ

ていたから。

自然を愛でるようになったのは祖母の

た遊びや、摘み方なども教わりました。 季それぞれに咲く花や野草、木々を使っ 月や星のよく見える位置や時間帯、四

るため斧を使って薪を割り、お風呂も

の山菜採りに裏山へ行ったり、暖をと

緒に沸かしました。祖母は魔法使いの

ように風や雨の匂いまで感じとる人。

父とは山ウドやフキ、行者ニンニクなど こそ、とにかく愛して貰えました。祖 時も川の字。不器用な子供だったから た生まれてからの18年間。勿論、

眠る

代わりに、祖父母と過ごす時間が多かっ

畑に出ている時間の長かった両親の

丁寧にもぎります。飼っていた鶏が産

ふんだんに用い、畑で実っている作物を

してくれる初々しい湧き水を有り難く

んだ卵や、喉の奥の方までしっかり潤

いただいた、昔ながらの和の食卓。

味噌、 祖母手作りの大豆を使った豆腐や漬物、 の直ぐ後、母が裏玄関のドアノブに触 るのは、辺りが明るくなってからでした。 コウやキジバトなどの野鳥が鳴き始め れ家を出て行く足音を確認します。カッ を耕すトラクター音で目を覚まし、そ 午前3時頃。まだ暗闇、 梅、黒豆、羊羹などの保存食を 私は父の畑

> わせ、円にしていく感謝の結晶なのだと。 るまでの全ての過程、点と点を繋ぎ合 に加え、大地の恵みと、食卓に運ばれ という行為は、五味五感を味わうこと らこそ言えるのです。食べ物をいただく の愛をもって農作物を育て、明日の未 来を祈り続ける家族の姿を見てきたか 地道な努力と忍耐の積み重ね。

Topic News

◎ 学校給食の提供・小学校で食育講座

予牛「絹の味」

食を提供しました。 4等級以上)を使用した学校給 日に市立西条南中学校で伊予牛 A全農えひめと連携し、1月29 絹の味」黒ラベル(黒毛和牛 えひめ愛フード推進機構はJ

の命をもらって生かされて を行い、「人間は多くの生き物 産者、池田一成さんが食育講座愛南町の伊予牛「絹の味」生 ポーク」の提供も実施しました。 市立常盤小学校で「ふれ愛・媛 催しており、昨年11月には今治 大切さを伝えることを目的に開 推進と、子どもたちに食や命の 生徒たちへ呼びかけました。 る。そのことを忘れないで」 この取り組みは、地産地消の ع



見交換会を実施



部長、各部長ら約30人が参加し A全農えひめの県本部長、副本 14 日 A愛媛青壮年連盟の代表者とJ と意見交換会を開きました。 J A愛媛青壮年連盟は2月 松山市でJA全農えひめ J

よる価格引き下げなどに関する 後の見通しや肥料の銘柄集約に 進捗状況や各部署の取り組みな 向けて積極的に意見交換をしま 意見が上がりました。 い愛媛のお米「ひめの凜」の今 どを報告。意見交換では、 しょう」とあいさつしました。 自らの経営、 JA全農えひめは自己改革の 同連盟の吉岡恵一委員長は JAの活性化に

📵 きゅうり共選場広域利用推進会議 きゅうり共選場の広域利用へ

AひがしうわとJAえひめ南

利用に関する推進会議・調印式を 営安定を目指しています。 拡大をすすめることで生産者の経 の出荷作業軽減による作付面積の 販売による多元的販売や、 ています。また、共同選果・共同 コスト低減を図ることを目的とし とにより、選果場の効率化および きゅうり選果場を広域利用するこ わ、JAえひめ南の2JA間で JAひがしうわ本所で行いました。 この取り組みは、JAひがしう 2月19日、きゅうり共選場広域 生産者

利用する施設は既存のJAひが

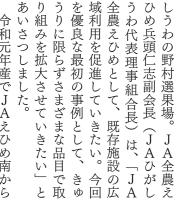
今回

産より本格的な広域利用の稼動を 出荷を試験的に実施し、令和2年 JAひがしうわへ持ち込み選果・ 令和元年産でJAえひめ南から





確認書を手にするJAひがしうわ石野満章代表理事専務 (左) JAえひめ南渡邉鉄雄常務(右)



◎ 児童福祉施設に愛媛県産いちごを贈呈

いちご食べて楽しいひな祭りを

した。 か所の児童福祉施設に県内産いち を迎えてもらおうと、松山市内3 動の一環として、楽しいひな祭り ご144パックをプレゼントしま とJA全農えひめは、社会貢献活 JA愛媛野菜生産者組織協議会

べて楽しいひな祭りにしてくださ 農えひめ野菜花卉課の職員が訪問 媛慈恵会では、3月2日、JA全 い」とあいさつし、県内産の「あま 「今が旬のいちごです。みんなで食 松山市東本の児童養護施設・愛 同施設の宮﨑博文事務局長に

> ス9ケースを贈呈しました。 プレゼントとして、もち米7㎏と えひめから昨年12月にクリスマス 「POM愛媛ぽんかん」などジュー 同施設には、この他にJA全農

年から毎年行っています。 JA全農えひめでは、愛媛県社 同協議会は1987

おとめ」48パックを手渡しました。

84年から、 ゼントは、JA全農えひめが19 ス計95ケースを贈りました。プレ イス・もち米』計650㎏とジュー か所の児童福祉施設に、『ひめラ 会福祉協議会を通じて、県内計15



いちごを受け取る宮崎事務局長 (左)



◎ 全農愛媛県本部・コープえひめ 提携促進協議会

交流・学習等を通じて産直・連携強化

開催しました。 は コープえひめ提携促進協議会」を JA全農えひめとコープえひめ 2月20日、「全農愛媛県本部·

した。 ループ会社の社長らが出席しま 副本部長、各部長や取引のあるグ 部とJA全農えひめの県本部長、 今回で24回目。コープえひめの幹 協定」に基づき毎年開催しており、 た「協同組合間提携強化に関する 同協議会は、平成6年に締結し

参加者は、 共同購入商品の集品

> した。 プえひめ子会社の㈱ハートフル ターとリサイクル事業を行うコー グループの新商品などを紹介しま 意見交換会では、JA全農えひめ 後、各施設の視察を行いました。 コープえひめの概要説明を受けた 作業を行うコープえひめ商品セン

テップアップしていくことを確認 の取り組みを知る機会を設け、 しました。 合員の期待に応えられるようス 両組織は今後も、お互いの組織



Topic News

□「令和も!無洗米は、あらうまい!キャンペーン」の抽選会 ひめライス無洗米キャンペーン 600人当選者決まる

ました。 募の中から当選者600人を選び も!無洗米は、あらうまい!キャ すき焼き用などが当たる「令和 前町の本社で、伊予牛「絹の味 ンペーン」の抽選会を行い、松田 人社長らが、6,993通の応 ㈱ひめライスは、3月6日、 松

ら2月29日まで実施。 済性や安心・安全をアピールした レビ C M 同キャンペーンは、 無洗米 やリーフレ 「あらうまい!」の経 ットを通じ 12 期間中はテ 月 16 日か

> 設置 ほか、 CMがわかりやすくて安心できる を買ってみました」「タピオカの れました。 ので好きです」などの声が寄せら キャンペーンを知り初めて無洗米 した。応募ハガキには、「店頭で (23店舗) などに取り組みま 量販店で無洗米コーナーの

置付け、 てPRと販売拡大を目指します。 までで25%。 占める無洗米比率は今年度2月末 同社の精米売り上げ数量全体に テレビCM放映等を通じ 今後も戦略商品と位



ひめライスキャンペーン抽選会

いな同イス

治市) した。 PR しようと同大会を応援。 頑張りたい」と笑顔を見せていま ひめライスを食べて仕事も卓球も ができた。二人ともお米は大好き。 属=今治モナリザ・Bu Bu、 した渡邉瑞華・西原早紀ペア ㈱ひめライスは、 最もレベルの高いAクラスを制 は、「普段通り楽しくプレー

クラス優勝の選手に「あらうま を提供したほか、副賞として、 賞として無洗米「あらうまい!」 愛媛県産コシヒカリ1キログラム じて愛媛のお米「ひめライス」を スポーツを诵 参加

ひめライスをめざし競う! ◎ 第33回ひめライス杯南海放送レディス卓球大会

げました。 のエントリー 館で開かれ、224組・448人 松山市の愛媛県総合運動公園体育 レディス卓球大会」が、2月16日 「第33回ひめライス杯南海放送 があり熱戦を繰り広

会では県内最大規模を誇ります。

日頃の練習成果を競いました。 し、レベル別に5クラスに分かれ、 回は19歳から85歳までの選手が出場 同大会は卓球女子ダブルスの大

> りました。 らうまい!』各5キログラムを贈 ログラム、 い!愛媛県産コシヒカリ」各10 各クラスの優勝ペアは次のとお (敬称略・所属・市町)。 3位以内の選手に『あ

治市) 阿部キヨ子 松山市)◆Eクラス=吉田ミユキ・ 子卓球協会、 ラス=弦田アユ子・藤原悠羽(内 石丸記子・中村美穂 (結和クラブ、松山市)◆Cク ▼Bクラス=青木志帆・山下春 (城東卓球クラブ、今 内子町) **◆**Dクラス $(Z \circ I)$

(所 今



副賞のお米を手に喜ぶAクラス優勝の渡邉(左)・西原ペア

◎ 第58回愛媛マラソン

る広告塔として力走! ポークランナーズとJA全農えひめチームが

係者などが出場しました。 生産者、JA全農えひめ職員や関 日に開催され、「ふれ愛・媛ポーク」 りオレンジロ~ド)」が、2月9 第58回愛媛マラソン(湯った

フォームで参加。 媛ポーク」のロゴマーク入りユニ 産者と関係者など17人が「ふれ愛・ 「媛ポークランナーズ」は、 JA全農えひめチーム」も7

> それぞれ走る広告塔として、沿道 めをアピールしました。 の方々にブランドやJA全農えひ た揃いのユニフォームで参加し 人がJA全農えひめのロゴの入っ





JA全農えひめチーム

媛ポークランナーズ



■ TOKYOFM ラジオ収録

「あぐりずむ」で愛媛の農畜産物をPR!

されました。 に愛媛の農畜産物と生産者が紹介 TOKYOFM「あぐりずむ」

で放送しています。 えるラジオ番組。全国38局ネット 力や生産者の想いをリスナーに伝 ログラム』」と題して、農業の魅 の未来を元気にする『農業応援プ 「あぐりずむ」とは、「ニッポン

スパラガス生産者の西川哲太さ 届け。3月下旬に放送されました。 産者の生の声を農業の現場からお 子さんが実際に愛媛に出向き、生 登場した生産者は、JA周桑ア 今回はパーソナリティの川瀬良

> 産者の成髙王洋さん、JAおちい こまる」生産者の藤井省三さん、 ありがとうございました。 ご協力いただいた生産者の皆さん 生産者の村市忠さんの5名です。 JAにしうわ 「清見タンゴール」 新開俊之さん、JAえひめ中央「に まばり伊予牛「絹の味」生産者の ん、JA愛媛たいき乾しいたけ生

ています。ぜひお聞きください。 は毎週日曜日8時30分から放送し 週月曜日から木曜日の17時50分か 「あぐりずむ」は、FM愛媛で毎 「あぐりずむWEEKEND





乾しいたけの圃場での収録の様子

R E A D E R S 通信

初めて「あぐり〜ど」を目にいたしました。今月号は「自己改革進捗状況」の特集であったから誌面に限りがあったこととは思いますが、多方面の記事を掲載されており、ご苦労があったこととたじます。

読者通信欄も楽しく読ませていただきました。できましたら、普段耳にする機会の少ない県内の畜産関係の生産者の声も聞いてみたいです。

(松山市・稲荷 道子さん) (本山市・稲荷 道子さん) (本) 「あぐり~ど」を読んでいただきありが とうございます! 畜産農家はもちろん、 愛媛の農畜産物を幅広く紹介していきた いと思います。これからも「あぐり~ど」 をよろしくお願いします。

エッセーを読んで。私もこれだけは しようと決めていることがあります が、体がしんどかったり寒いときなど 「まあ、明日でもいいか」と思うこと があります。しかし「ここでしないと 明日もきっと同じことを思うだろう」 と思い直し、行動に移しています。梅 田さんの決めたことを毎日続ける行動 に感動し、勇気をもらいました。

(今治市・岡田 絹枝さん) 郷三日坊主の私も(いや三日も続かない ときもある)、梅田さんのエッセーはと ても心に突き刺さりました。何事も「継 続は力なり」ですよね。 ● 農の風景を読んで。「愛媛いよかん =いい予感」は、この時期、愛媛県人 なら必ずといっていいほどよく耳にす るフレーズです。このフレーズがもっ と浸透してくれると嬉しいですね。今 年も伊予柑をいただき美味しかったで す。先日、媛小春をおすそわけしてい ただきました。レモン?柚子?と思う ような黄色い色。すっぱいのかと思い きやとても甘い!

(西条市・玉井 陽子さん) 編媛小春美味しいですよね!私も毎年1月 に開催される「えひめみかんまつり」で いつも媛小春を大量買いしています。見 た目と味のギャップがハマりますよね。

「ひめの凜」「紅まどんな」などえひめの特産品は全国でも評価が高いものが多いと思います。秋に「愛たい菜」でイベントがあり、くり部会の焼き栗をいただきました。立派で美味しい栗に感激いたしました。

(松山市・田岡 栄子さん) 編実は愛媛の栗の収穫量は全国3位です。 柑橘はもちろん、様々な品目で愛媛に は特産品がたくさんあります。

女性TAC・営農指導員のみなさんの 笑顔が輝いていて素敵でした。女性が 活躍出来るということは、社会にとっ ても家庭にとってもとても大切なこと だと思います。頑張ってほしいです。 (伊予市・亀田 均さん) 編地域農業のために頑張る女性たちは本当に輝いていて、たくさんパワーをもらえる研修会でした。

表紙のブロッコリー、やわらかくて 素敵です。2月にお花の展示会に行き ますと、鮮やかな色のついた大きなブ ロッコリー2個が堂々と生けられてい ました。感動しました。

(西条市・白木 泰子さん) 綱ええ!ブロッコリーがお花と一緒に生け られているとは!なかなか想像ができま せん。見てみたいな~。

お知らせ

読者名簿更新について

JA全農えひめ情報誌「あぐり~ど」は、愛媛県内JAの役員(非常勤理事・監事含む)・職員、生産組織や女性組織のリーダー、県行政や関係機関、県内報道機関を対象に無料配付しています。

読者名簿の更新を随時行って います。名簿更新により、新た にお届けする方とお届けできな くなる方がいらっしゃいます。 皆様のご理解とご協力をお願い いたします。

編集後記

私事ですが、4月から園芸部 果実課に配属となり、今回で「あ ぐり~ど」の編集は最後となりま した。3年前、記事の書き方もカ メラの扱い方も分からず失敗も たくさん経験しましたが、取材先 では素晴らしい出会いがあり、多 くのことを学ぶことができました。 特に、記念すべき1000号の編集 に携われたことは大切な思い出 です。本当にありがとうございま した。

次号からは管理部総務課の湯 上純が担当します。引き続きご支 援・ご協力をお願いいたします。

(有紗)

今月の クイズ

愛媛いよかん大使のキャンペーンは今年で何回目でしょうか。 「〇〇回目」

プレゼント

クイズに正解した方の中から 抽選で、図書カード1,000円 分を10名様にさしあげます。



応募方法

折り込みハガキにクイズの答えと本誌に対する ご意見・感想などをお書き添えの上、ご郵送く ださい。

締切り

2020年5月15日(当日消印有効)

発 表

「あぐり~ど」6-7月号で発表します。

当選者発表

2-3月号の答えは「湯島天神」でした。たくさんのお便りありがとうございました。

厳正な抽選の結果、次の10人の方に 図書カード1,000円分をお送りします。 寺尾 智美さん(四国中央市)

織田 留瑚さん (今治市)

馬越 美保さん(今治市)

大澤 悦子さん (今治市)

重見千恵子さん(松山市)

沖本富美子さん(内子町)

松浦 宝剣さん (大洲市)

井上 次恵さん (西予市)

寺坂 豊司さん(伊方町) 村上 信子さん(八幡浜市) **NOW NOW**



(愛媛調理製菓専門学校) 実習科 主任 門田 指導/学校法人愛媛学園 尚人先生

OOKING 今月の素材 玉ねぎ



春先の新たまは辛みが少なく シャキシャキ食感も楽しい

2色玉ねぎのクリュディテ (crudités)

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約141kcal 中1/2個 中1/2個 1/2枚(110g) 玉ねぎ 紫玉ねぎ 鶏ムネ肉 ブロッコリー $80\,\mathrm{g}$ ゆで卵 ドライパン粉 1個 $\bar{20}\,\mathrm{g}$ 乾燥パセリ (みじん切り) マヨネーズ 適量 20 g 水 白ワイン 500cc 20cc $\bar{3}0~\mathrm{g}$ 塩 (A) コショウ 少々 砂糖 15 g オリーブ油 調味酢(市販) 15 cc

〈作り方〉

玉ねぎ2種は5m幅の棒切りにする。 ゆで卵を粗みじん切りにし、パン粉と一 緒にフライパンで炒め、冷めたらパセリ

100cc

5 g

- 緒にフフィバンで炒め、中のたっハモルを合わせる。) ブロッコリーは小房に分け、鍋で③を沸かして、①と一緒に茹で、Bに漬け込む。) ③の鍋に鶏肉をまるごと入れて、沸けば弱火で火が通るまで茹でる。) ④を手で小さく裂き、マヨネーズで和える。) 器に③と⑤を盛り付け、②を振りかける。

B 砂糖

(左 後)

カリカリ玉ねぎのポテトサラダ

玉ねぎと半熟卵のすき焼き風 ※1 人あたり約336kcal (材料・11分)

(われ・4 八刀/	% I Nay to y my oound
玉ねぎ(5㎜厚	・輪切り) 4枚
卵	4個
牛モモ肉	200 g
チンゲン菜	1本
プチトマト	4個
サラダ油	適量
[酒	210cc
A しょうゆ	90cc
みりん	70cc
∟ 砂糖	30 g

〈作り方〉

- 1 玉ねぎは内側を抜き、半量ずつ棒切りと

- 添える。

カリカリ玉ねぎのポテトサラダ

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約313kcal 1個 (260g) 2個 (300g) 玉ねぎ じゃがいも きゅうり 1/3本 ハム (スライス) 2枚 人参 15 g マヨネーズ 80 g 和がらし (A) 3 g 白ワインビネガー 5 cc 黒コショウ(粗挽き) 適量 塩 適量 砂糖 適量 揚げ油 適量

〈作り方〉

- 作り方〉

 玉ねぎは均等な2mmの薄切り。
 法がは均等な2mmの薄切り。
 接げいで位でででを入れ、温度を150℃位でが、焦がさないよう、カリッと素揚げにする。
 じゃがいもは皮付きのまま塩を~7分か。 でもでもが、まなでをかくする。
 の皮をむき、つかり、砂糖で調味する。
 きゅうりと気をなったは1cm角に収盛る。
 後と⑤を合わせ、④で味をヨウをふる。
 ②をトッピングし、コショウをふる。



燃えひめ飲料

TEL:089-923-1500 FAX:089-924-0304

(通販専用)https://www.pom-j.com



4-5 | No.1010 | ● 編集部/総務課☎(089)948-5323 | ● 発行/全農愛媛県本部 〒790-8555

松山市南堀端町2番地3 ●印刷/コープ印刷㈱





お問い合わせ·ご注文は 県内各JA・JA全農えひめへ



JA全農えひめ協賛FMラジオコーナ FM愛媛

毎週木曜日「noonday pop」内 12時05分~12時15分









